

★病院への就職を考えておられる薬学生・薬剤師の皆様へ★

【病院への就職を検討中の皆さまへ】

現在令和6年度採用を募集中です。

病院見学も可能です。お気軽にお問い合わせください。

質問・疑問点などメール・電話等でお気軽にお尋ねください

Tel：083-923-0111（代表）

メール：m-amasaki.sk@yamaguchi-med.jrc.or.jp

（尼崎正路：あまさき まさみち）

【当院の概要・特徴について】

当院は、市内では一番多岐に渡る診療科を有し、地域の2次救急病院として機能し救急対応も多い病院です。

院内には山口防府地区こども急病センターが設置されており、小児救急医療拠点病院・地域周産期母子医療センターに指定されています。

また、県内で初めて「緩和ケア病床」を設置した病院であり、緩和ケア病棟を有している病院です。

病棟・ユニット数：11 病棟（ユニット）

【新病棟について】

2022年10月に北病棟完成に伴い薬剤部も新棟への引っ越しを行いました。

【薬剤部特徴について】

2次救急・急性期病院のため、薬剤部においても365日24時間対応となります。

また上記のとおり、小児患者も多いため散薬・水薬など小児・新生児の調剤対応も行っています。また、緩和ケア病棟を有することから医療用麻薬製剤も多くの製剤を取り扱っています

がん化学療法においては、全ての抗がん剤の混注を薬剤部で行っており、スタッフなどへの暴露を最小限にするため、閉鎖投与システムの導入も行っています

災害拠点病院としての役割があり、薬剤師も日赤救護班へ登録しています。災害救護については中堅以上の薬剤師を中心に派遣していますが、災害救護研修については2～3年目の薬剤師より順に受講してもらっています

【薬剤部の概要】令和5年1月

- 薬剤師：22名、事務員：1名、調剤等補助者（パート）4名
※育児短時間勤務5名
- 勤務時間：8:30～17:00、平日・休日ともに当番宿直業務あり（休日当番は振休制）
- 薬剤管理指導件数：約10500件/年（令和3年度）
- 病棟薬剤業務実施加算：9病棟（1病棟を2～3名が担当）
※入職後1～2年で病棟配置になります
- 化学療法 混注 件数：2500件/年間
※交代で化学療法混注業務にあたっています、おおよそ3～4年目より担当

• チーム医療

キャンサーボード、糖尿病チーム、ICT（感染制御チーム）、AST（抗菌薬適正使用推進チーム）、緩和ケアチーム、転倒転落予防チーム、褥瘡対策チーム、ほか

がん患者会、CDサークルなどの患者会への参加サークルなどの患者会への参加

令和5年3月



薬剤部長
尼崎 正路



当院のマスコットキャラクターたち

